

新河岸川 広域景観 プロジェクト便

vol. 5

2009年3月10日発行



彩の国  埼玉県



オープニングフォーラムを開催しました！

3月7日（土）に富士見市民文化会館キラリ☆ふじみで「新河岸川広域景観プロジェクトオープニングフォーラム」を開催しました。オープニングフォーラムは、これまで新河岸川の景観について勉強してきた内容の発信や、新河岸川周辺で活動している人々の交流、そして、これから新河岸川の景観づくりについて考える、このプロジェクトの第一歩として開催したものです。

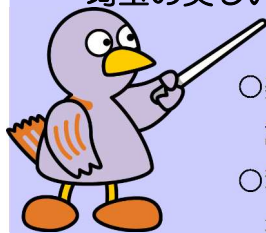
このフォーラムを開催するにあたり、1月31日（土）にコアメンバーで準備会議を開催しました。どのように参加者を集めるか、どのような内容が良いか、また、今後の活動はどうしていくかなど議論し、協働で開催することができました。

当日は、これまでの参加者の方に加え、初めて来てみたという方や、たまたま通りかかったという方の参加でとても賑やかで活気のある会場でした。参加者は100名超です。参加者からは「大変有意義だった」「次回も参加したい」との声をいただきました。

今後の新河岸川の景観づくりに向けて大きな一歩となりました。

新河岸川広域景観プロジェクトとは…

昭和のはじめまで約300年間舟運で栄えた歴史ある新河岸川をモデルとしたプロジェクトにより多くの県民のみなさまが《景観》について関心を持ち、県民やNPOのみなさま、企業等と市、県が一体となり行動することで、埼玉の美しい景観を先導することを目的とします。



埼玉県のマスコット
コバトン

○美しい景観は、私たちが快適で心地よい生活をし、埼玉の良さを再認識し、誇りと愛着を生むきっかけとなります。

○私たちの日々の暮らしに《景観》の視点を取り入れ、身のまわりの景観に関心を持ち、良い景観はみんなで守り、悪い景観はみんなで直していくなど、できることから時間をかけて美しい景観をつくっていきます。

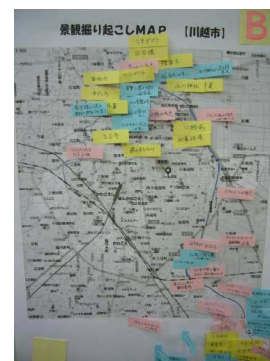
第1部

「新河岸川のオススメの景観」発表

和光市・朝霞市・志木市の良い景観と残念な景観（赤松祐造氏）

富士見市・ふじみ野市・川越市の良い景観と残念な景観（小杉武氏）

これまで勉強会では参加者が思い思いの「良い景観」「残念な景観」を付箋に書き、地図に貼っていく、「景観掘り起こしMAP」を作成してきました。この地図で各市の特徴が見えてきたところです。和光市・朝霞市・志木市の景観として赤松氏から「支流の川との合流点の景観が自然が残っていてとても良い。ただ、アクセスに問題がある。」と特徴を発表していただきました。また、富士見市・ふじみ野市・川越市の景観として小杉氏から「河岸の跡がたくさんあるのに、現在ではわからなくなっている場所もある。」と、舟運時代の写真と比較して説明いただきました。

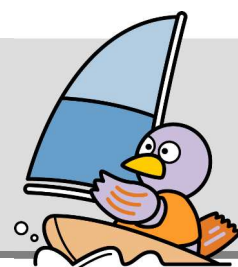


△景観掘り起こしMAP

第2部 前半

講演「うつくしい景観と地域の活性化」

城西国際大学観光学部 溝尾 良隆 教授



日本はこれまで川に背を向けて生活してきました。これにはいろいろな要因があります。交通が鉄道、車中心であること、河川が市町村や県境になっていること、堤防を車交通の道路に使用していることで、街と川との繋がりが遮断されています。また、水害対策のため、ガッチリした堤防を築いていること、川の水を水力発電に使用しているために砂が運ばれず海岸が無くなってきていること、川を直線に改修していることなど、かつての川の景観が損なわれ、魅力が無くなったことも原因です。

海外では川を取り込んだまちづくりが行われています。元の川を遮断することなく、建物の配置の工夫で川によって繋がりのあるまちづくりをしており、大変魅力的です。もちろん、水害や津波への対応も考えられており、水害時には地元の人々が一体となって街を守っています。

何年かに一度起こる水害に対する対策も行いつつ、川を取り込んだまちづくりを行い、川に向き合って生活していけるような、新河岸川のうつくしい景観づくりを期待します。

第2部
後半

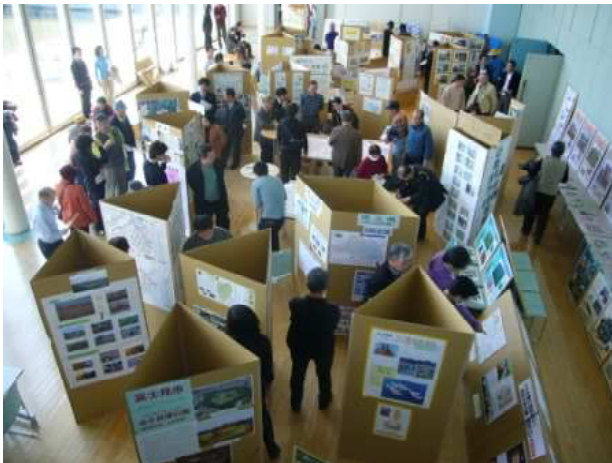
参加者代表ディスカッション「新河岸川の景観づくり」
参加者代表（相川仁男氏・内田富雄氏・友國洋氏）
オブザーバー（溝尾良隆教授） 司会（埼玉県）

これからの新河岸川の景観づくりについて、代表の3名の方から提案がありました。新河岸川や景観にもっと興味を持ってもらうために、サイクリングマップを作成して配布したらどうか、舟運体験を違う場所でもやってみたらどうかなど、様々なアイデアが出ました。会場に来られていた方にはアンケート用紙にこれからの新河岸川の景観づくりに対する提案を書いていただき、これらを来年度の活動に活かしていきます。



ロビー

- * 新河岸川周辺活動団体PR展
- * あなたの「良い景観」教えてコーナー
- * 県・市の情報 & 彩の国景観賞2008紹介



参加者がダンボールを組み立て、団体の情報や日頃の活動写真を貼りPRしました。ダンボールを組み立てながら、参加者同士のコミュニケーションを図ることができました。会館の他の部屋の利用者も足を止めてくれました。



アンケートの結果

当日参加された方のアンケートでは貴重なご意見をたくさん頂きました。ご意見は来年度へ活かします。

☆フォーラムの感想

また参加したい・講演が勉強になった・展示楽しい

☆新河岸川で興味のあること

歴史・舟運・自然環境・商業活性化・水辺景観

☆今後の取り組みについて

川祭りの開催・自治体と団体の連携・川の清掃
川の地図づくり・遊歩道で結ぶ・子供達へ教育
農業景観の保全・舟くだり・花や木などの植樹
参加者で新河岸川を歩く・カルタづくり 等

お知らせ！



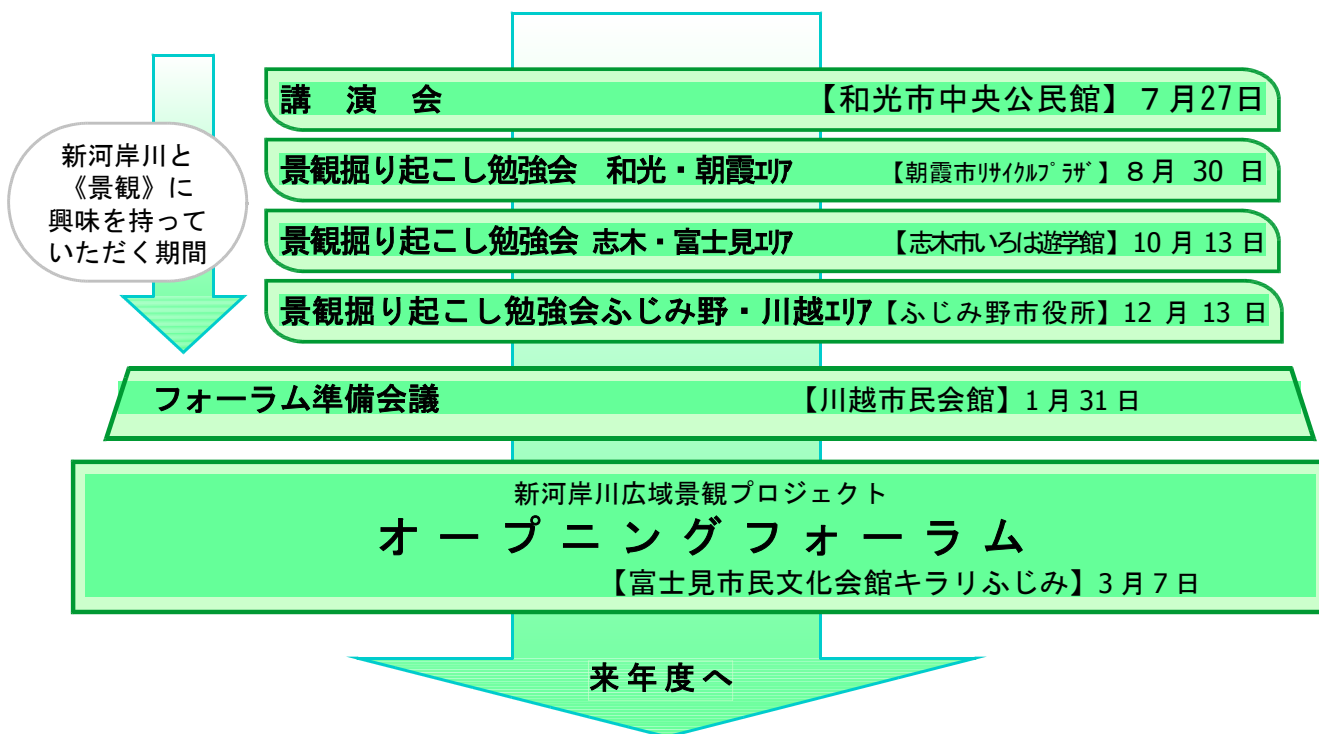
★埼玉県の広報紙

＜彩の国だより3月号＞に
「新河岸川広域景観プロジェクト」
が特集されました！

★テレビ埼玉

＜週刊彩の国ニュース＞で
オープニングフォーラムの様子が
紹介されました！

平成20年度スケジュール



ご意見
お待ちしております

埼玉県 県土整備部

県土づくり企画室

景観・まちづくり推進担当

電話 048-830-5367 (直通)

FAX 048-830-4822

Email a5360-08@pref.saitama.lg.jp

<http://www.pref.saitama.lg.jp/A08/B100/keikanHP/shingashitop.html>